

令和元年度11月補正予算案の概要(ポイント)

～ 一般会計総額18億7千8百万円の補正 ～

- | | |
|-------------------|----------|
| 1 安全・安心の確保 | 4 社会基盤整備 |
| 2 ICTの利活用促進 | 5 その他 |
| 3 交通インフラの活性化・観光振興 | |

<単位:千円>

※()内の額は債務負担行為設定額のため、上記総額の外数

1 安全・安心の確保

(1) 台風19号被害への対応

- 公共災害復旧事業の追加 350,000

・台風19号で被害を受けた港湾や河川、農地、林道などの災害復旧事業

<主な内訳> 港湾:伏木富山港国分1号岸壁、河川:笹川(朝日町元屋敷)、農地:富山市山田小島 ほか

- 県単独災害復旧事業の追加 34,000

・台風19号で被害を受けた河川や港湾の復旧工事

<主な内訳> 河川:室牧ダム(富山市)、港湾:伏木富山港万葉ふ頭緑地 ほか

- ^新 被災地支援のための県職員等の派遣 11,060

・長野県への県職員やDMAT(災害派遣医療チーム)の派遣経費を補正するもの

- ^新 被災地への災害ボランティアの派遣 3,211

・長野市において災害ボランティア活動を行うため、ボランティアバスを運行するもの

(2) CSF(豚コレラ)緊急対策

- ^拡 CSF(豚コレラ)緊急対策事業 4,200

・CSFの感染を未然に防ぐため、県内養豚農家の飼養豚にワクチン接種を行うもの

2 ICTの利活用促進

- ^新 「ICT×富山県美術館」最先端技術体験事業 15,000

・集客力のある富山県美術館において、VR・AR等の最先端技術の体験イベントを実施するもの

- ^新 5G導入推進検討事業 3,000

・「5G×ICTインフラ利活用検討会」の議論を踏まえ、5G等を利活用したモデル事業実施に向けた調査研究を行うもの

3 交通インフラの活性化・観光振興

- 新** 大連便PR事業 5,000
・富山の魅力PRと大連便の利用促進を図るため、中国最大の旅行情報サイトやSNSを活用したPRを実施するもの
- 新** アジア航空商談会出展事業 2,500
・富山きとときと空港への国際線新規就航を目指し、タイ・チェンマイで開催されるアジアの航空会社が集う商談会に出展するもの
- 新** 「北陸新幹線・あいの風とやま鉄道」開業5周年記念事業 9,000
・北陸新幹線県内各駅で式典やトークショー等の記念イベントを実施するもの

4 社会基盤整備

- 道路補修等に係るゼロ県債の設定(債務負担行為の設定) (2,200,000)
冬期間損傷復旧などの工事を翌年度早期(4~6月)に着手するためのゼロ県債を設定し、切れ間のない発注と計画的な執行を進めるもの
- 農業農村整備事業等に係るゼロ県債の設定(債務負担行為の設定) (60,000)
農業農村整備等の工事を翌年度早期(4月頃)に着手するためのゼロ県債を設定し、農繁期前における効果の早期発現や発注の平準化、計画的な執行を進めるもの

5 その他

- 電気事業会計の利益剰余金の一般会計への繰出し 602,000
・水源涵養、環境保全、地域活性化などの一般会計の事業等を支援することにより、地域貢献に寄与
- 人事委員会勧告に伴う給与費の増額(一般会計分) 432,824
<主な改定内容> 給与改定率: +0.11% 勤勉手当の改定: +0.05月(期末・勤勉手当 4.45月→4.50月)